

# LA インター

## 3、社会

まず、アメリカの高校の社会の必修科目が受講します。アメリカの歴史 (US History)・政治 (Government) が必修科目です。

社会の学習は教科書だけからではありません。高校生のレベルでは、自分が今生活している社会をしっかりと見つめ、その中から多くのことを学びます。アメリカにある LA インターの場合、それは「アメリカ合衆国」です。アメリカについて、しっかりと学びます。

社会では、経済 (Economics) と世界史も受講できます。前者は卒業のための必修科目で、後者は選択科目です。

さらに、日本人としてのアイデンティティを身に付けるためには、日本の文化や社会を、高校生として学ぶことが望まれます。そのため、日本史を受講できるようになっています。日本の高校で使用されている教科書・教材を使います。

これらの社会の科目は、原則としてネイティブの先生が教えます。もちろん、テキストは英文で、多くの読書量が要求されます。社会の科目の学習をとおして、英語と英語による読解力の向上も社会科目の目的の一つです。

## 4、理科

理科の科目は、日本の高校とほとんど同じ、理科総合・生物・化学・物理が受講できます。

LA インターでは、基本的に、これらの科目は英語の教科書や教材を用いて学びますが、主に、バイリンガルの日本人の先生によって指導されます。そのねらいは、英語のテキストのしっかりした読解を通して、理科の概念を正確に理解できることです。

## 受講科目の決定

LA インターは4年制のハイスクールです。

途中編入、例えば中学3年生まで日本の学校で学んだ場合は、中学の勉強内容を元に、LA インター卒業のための学習科目と単位数を認定します。また、アメリカを含めて、日本以外の学校で学んだ場合も同様に認定します。

そして、その認定された科目と単位数に応じて LA インターでの受講科目・単位数が決まり、卒業までの期間の予想できます。

編入前に、科目認定や卒業までに要する期間を知りたい場合は、現在の学校の成績証明書を添えて、カウンセラーまでご連絡ください。



ロサンゼルス・マラソンにも学校で参加

## ☆ LA インターの特徴 ☆

「LA インター」は、次のような特徴を持った、非常にユニークな学校です。

- 1、日英バイリンガル・バイカルチャー教育
- 2、私立の正規現地校 (Accreditation 取得)
- 3、カレッジ・プレップ・スクール
- 4、完全単位制の4年制ハイスクール
- 5、日米の教育の長所を生かすカリキュラム
- 6、日米の大学に進学
- 7、ロサンゼルス郊外の学校
- 8、充実した生徒寮
- 9、留学ビザの取得可能

## ロサンゼルス・インターナショナル・スクール

Los Angeles International School

23800 Hawthorne Blvd., Torrance, CA 90505, U.S.A.

Tel (+1)310-373-0420, FAX (+1)310-373-0670

E-mail: info@LA-Inter.org, HP: www.LA-INTER.org



「バイリンガル・バイカルチャー教育」の内容を具体的に示す、LA インターの開講科目の紹介です。

幅広い科目の学習内容を学び、考え、表現するのが、アメリカの高校の特徴です。当然、LA インターも含めて。

この高校では、言葉の習得だけではなく、日本の内容は日本語で、アメリカについての学習は英語で学ぶ授業が展開されているのが、良くわかります。

ところで、LA マラソン、参加者全員完走しましたか？ 先生も？